Ether PCI-T
取扱説明書・Windows98 編

この度は、「corega Ether PCI-T」LAN アダプターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、本製品をWindows98に正しくインストールするための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、本製品に付属されております「取扱説明書(保証書)」と共に大切に保管くださいますようお願いいたします。尚、インストール手順以外の詳細については、本製品に付属されております「取扱説明書」をご覧ください。

注意 この取扱説明書に記載されている手順は、一例です。お客様のご使用環境によっては、手順が若干異なる場合がありますので、予めご了承ください。

注意 Windows98 を初めてインストールする場合、または、アップグレード版によってアップグレード(Windows95→Windows98)する場合は、**corega Ether PCI-Tアダプターを必ず取り外した状態でインストール(または、アップグレード)してください。†尚、本製品を取り付けた状態でインストール(または、アップグレード)した場合は、「2.3 ドライバーの更新」の手順に従ってドライバーの更新を行ってください。**

† 本製品の取り外しについては、本製品に付属の「取扱説明書」をご覧ください。

注意 弊社が提供する本製品のドライバー以外でWindows98から自動的に他のドライバーがインストールされてしまった場合は、**「2.3 ドライバーの更新」の手順に従ってドライバーの更新を行ってください。**

注意 ドライバーをインストールした後に本製品製品が正常に動作しない場合は、**本製品に付属されております「取扱説明書」の"4 トラブルシューティング"をご覧ください。**

目次

1 インストールを始める前に 1
1.1 ドライバーディスク 1
1.2 用意するもの 2
2 ドライバーのインストール 2
2.1 ドライバーの新規インストール 2
2.2 インストールの確認とアダプターの設定 4
2.3 ドライバーの更新 4
2.4 ドライバーの削除 6
2.5 ドライバーの再インストール 6
2.6 ドライバー情報ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ作成後のインストール 7

1 インストールを始める前に

本製品のドライバーを新規でインストールする場合や更新する場合、再びインストールする場合では、インストールの手順が異なります。以下に挙げた運用方法を確認し、本冊子の手順に従い、インストールしてください。

新規インストール ⇒**「2.1 ドライバーの新規インストール」**

- **■Windows98 を新規インストールし、Windows98 上で初めて本製品をご使用になる方**
- **■プリインストール版のWindows98上で初めて本製品をご使用になる方**
- **■Windows95 からWindows98 にアップグレードを行い、Windows98 上で初めて本製品をご使用になる方**

ドライバーの更新 ⇒**「2.3 ドライバーの更新」**

- **■Windows95 上で既に本製品をご使用になっていて、Windows95 からWindows98 へアップグレードされた方**
- **■最新のドライバーディスクを入手し、更新される方†**

† ドライバを更新する際は、最新ドライバーへの更新をお勧めします。弊社のホームページなどから最新のドライバーを入手してください。

再インストール ⇒**「2.5 ドライバーの再インストール」**

- **■Windows98上で既に本製品のインストールを行ったが、一旦ドライバーを削除し、再びドライバーをインストールする方**

1.1ドライバーディスク

インストール時は、本製品に付属のドライバーディスクをご使用ください。Windows98用ドライバーは、「**\windows.98**」ディレクトリに置かれています。また、必ずドライバーディスクに含まれる「**README.***」ファイルをお読みください†。「README.*」には、このマニュアルに記載されていない最新の情報が書かれています。

† \README.1ST(Read me first.)ファイルには、ドライバーディスクの詳細なディレクトリ構造やドライバーディスク全体に関わることが記載されています。各ディレクトリの中には、それぞれのドライバーに関連する README ファイルが存在します。

PN J613-C3492-01 Rev.A 980801

PCI98.pm6 Page 1 98/08/27, 15:39 Adobe PageMaker 6.0J/Win

1.2用意するもの

・corega Ether PCI-T アダプター(ネットワークケーブル)

・コンピュータ(Windows98 がインストール済み)

・corega Ether PCI-T ドライバーディスク(本製品に付属)

・Windows98 の供給 CD-ROM †

† コンピュータ購入時に Windows98 があらかじめインストールされており提供されている場合(プリインストール版)は、Windows98 のバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。バックアップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のために必ずフロッピーディスクにWindows98のバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップ手順は、ご使用のコンピュータのマニュアルをご覧ください。

2 ドライバーのインストール

2.1ドライバーの新規インストール

本製品を Windows98 上で初めてご使用になる場合に、ドライバーをインストールする手順について説明します。

注意 ドライバのインストールを始める前に Windows98 の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入してください。(プレインストール版の場合は、CD-ROM 挿入の必要はありません。)

(1) 本製品をコンピュータの拡張スロットに取り付けた状態で、† コンピュータの電源を投入し、Windows98 を起動してください。

† 本製品の正しい取り付け方法などの詳細については、本製品に付属の「取扱説明書」をご覧ください。

(2) Windows98 は本製品を自動的に検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が起動され、「Realtek RTL8029 Ethernet Adapter and Compatibles」を検出します。† 「次へ」ボタンをクリックしてください。

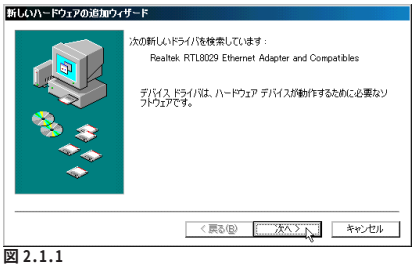

図 2.1.1

注意 Windows98 は Plug&Play に対応していますので、通常、本製品を自動的に検出します。コンピュータが Plug&Play に対応していない、またどうしても自動的に検出されない場合などは、本製品に付属されております「取扱説明書」の“4 トラブルシューティング”を参照してください。

(3) 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」ラジオボタンを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

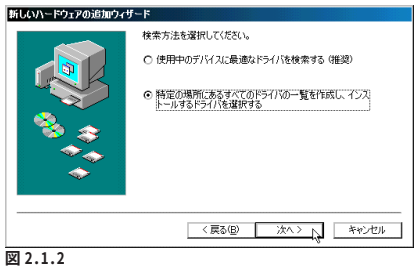

図 2.1.2

(4) 「デバイスの選択」ダイアログが表示されます。「ディスク使用(H)」ボタンをクリックしてください。

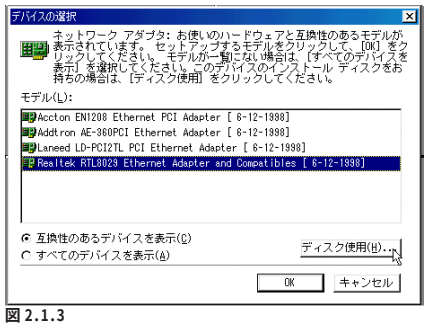

図 2.1.3

(5) 「ディスクからインストール」ダイアログが表示されますので、本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、次のダイアログで「A:\WINDOWS.98」を入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

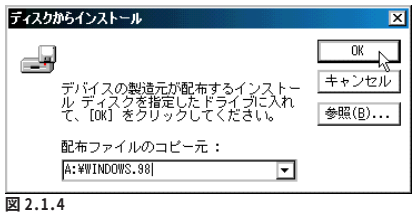

図 2.1.4

(6) Windows98によって本製品のドライバーディスクが検索され、「デバイスの選択」ダイアログのモデル名には、「corega Ether PCI-T Ethernet Adapter」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。このダイアログは閉じ、図 2.1.3 に戻りますが、図 2.1.3が自動的に閉じるまでそのまましばらくお待ちください(1～2分)。†

† 処理中ですので、マウスやキーボードには触れずにお待ちください。

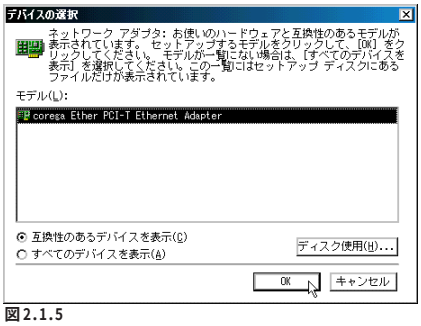

図 2.1.5

(7) 「新しいハードウェアの追加ウイザード」が表示され、「ドライバのある場所」が「A:\WINDOWS.98\NETCOKK.INF」であることを確認し†、「次へ」ボタンをクリックしてください。

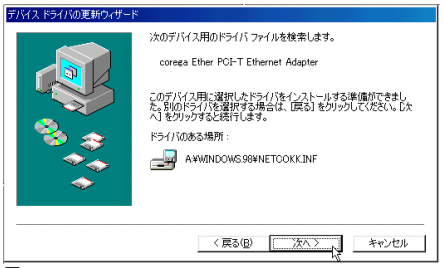

図 2.1.6

† ドライバーディスクが挿入されていること、および、ハードウェア名が「Realtek RTL8029 Ethernet Adapter and Compatibles」から、「corega Ether PCI-T Ethernet Adapter」に変更されていつことをご確認ください。

(8) ファイルのコピーが開始されます。

■「corega Ethernet PCI-T Ethernet Adapter Driver Disk ラベルの付いたディスクを挿入してください」と表示され、本製品のドライバーディスクを要求された場合は、本製品ドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「A:\WINDOWS.98」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

■「COPCI.SYSが見つかりません」というようなダイアログが表示された場合は、本ドライバーディスクが挿入されていることを確認し、「ファイルのコピー元」で「A:\WINDOWS.98」を指定し、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

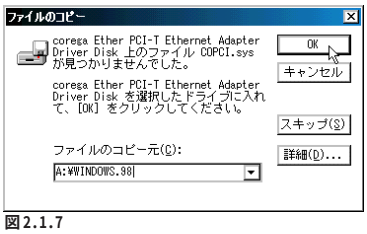

図 2.1.7

† 本製品のドライバー「COPCI.SYS」は、ドライバーディスクに入っております。

■ コピーの途中で、Windows98 の CD-ROM が要求されたら、Windows98 の CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。

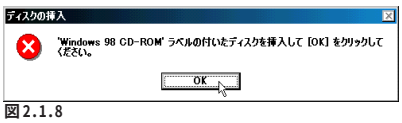

図 2.1.8

注意

「ファイルのコピー」ダイアログの途中で、本製品のドライバー以外のファイルが見つからないと表示される場合があります。AT 互換機 /PC98-NX シリーズの場合は、パスとして「D:\win98」と入力し、PC9800/PC9821 シリーズの場合は、「Q:\win98n」と入力し、Windows98 の CD-ROM を指示してください。ここでは、CD-ROM ドライブ名をそれぞれ「D:」および「Q:」と仮定します。

(9) ドライバーのインストールが終了します。「完了」ボタンをクリックしてください。

図 2.1.9

(10) 「システム設定の変更」ダイアログが表示され、Windows98 の再起動が要求されます。フロッピーディスクドライブからドライバーディスクを取り出し、「はい(Y)」ボタンをクリックして、コンピュータを再起動してください。

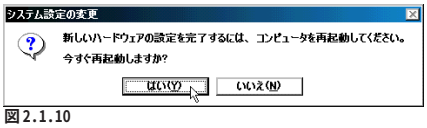

図 2.1.10

注意

インストール後の再起動時に、次のようなダイアログが表示されることがあります。その場合は、「いいえ」ボタンをクリックしてください。LAN 環境で TCP/IP をご使用になっている場合は、DHCP の設定に関してシステム管理者にご相談ください。

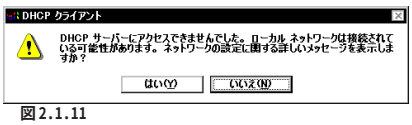

図 2.1.11

(11) 以上でドライバーのインストールは終了です。

2.2インストールの確認とアダプターの設定

パソコンを再起動し、はじめにドライバーのインストールが正常に行われていることを確認し、さらにネットワーク必要な情報(を設定してください。画面などの詳細については、本製品に付属の「取扱説明書」の" 1.3 インストール後の確認 "を参照してください。

■デバイスマネージャによるインストール状態の確認

(1) 「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「システム」をダブルクリックしてください。

(2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。インストールが正常な場合は、「ネットワークアダプタ」の下に「corega Ether PCI-T Ethernet LAN Adapter」が表示されます。(図 2.3.1参照)

† 本製品のアイコンに「×」「?」「!」などのマークがついていたり、あるいはアイコンが「ネットワークアダプタ」の下ではなく「不明なデバイス」や「その他のデバイス」にある場合は、インストールに失敗しています。本製品に付属されております「取扱説明書」の "4 トラブルシューティング " をご覧ください。

(3) 「corega Ether PCI-T Ethernet LAN Adapter」を選択(反転表示)し、「プロパティ」→「全般」タブと進みます。「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることをご確認ください。

図 2.2.1

(4) 本製品が使用するI/Oベースアドレス、インタラプト(IRQ)などは、Windows98によって自動的に設定されます。「リソース」タブを選択すると、これらを確認することができます。

■ネットワークの設定

「コントロールパネル」の「ネットワーク」ダブルクリックし、ネットワークの設定を起動します。使用するプロトコル、クライアントなどの必要な項目を設定し、「ネットワーク」ダイアログの「OK」ボタンをクリックしてください。†

† ネットワークの設定を終了すると、「システム設定の変更」ダイアログによってWindows98再起動が要求され、再起動後に設定が有効になります。尚、ネットワークに関する設定についての詳細は、システム管理者にご確認ください。

2.3ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品の最新ドライバーを入手した場合や、Windows95からWindows98へアップグレードした場合に実行します。

(1) Windows98の供給CD-ROMをご使用コンピュータのCD-ROMドライブに挿入してください。

(2) 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」と進み、「ネットワークアダプタ」の下の「corega Ether PCI-T Ethernet LAN Adapter」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。

図 2.3.1

(3) 次のダイアログで「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新(U)」ボタンをクリックしてください。

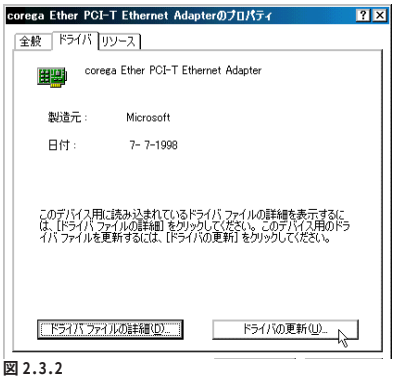

図 2.3.2

(4) 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

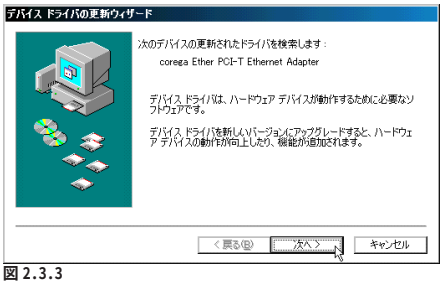

図 2.3.3

(5) 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」ラジオボタンを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

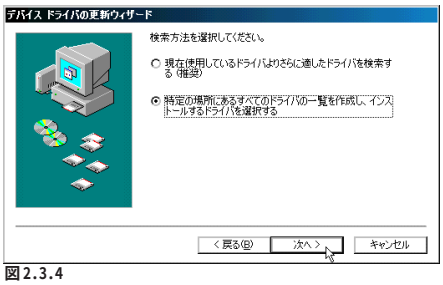

図 2.3.4

(6) 「ディスク使用(H)...」ボタンをクリックしてください。

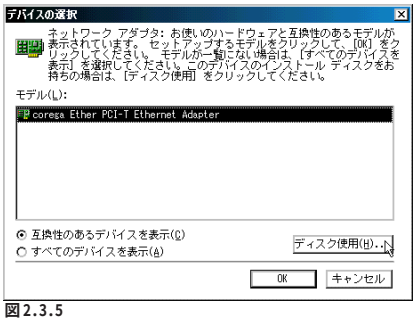

図 2.3.5

(7) 本製品の最新のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、次のダイアログで「A:\WINDOWS.98」を入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

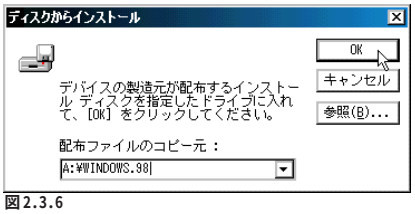

図 2.3.6

(8) Windows98によって本製品のドライバーディスクが検索され、「デバイスの選択」ダイアログのモデル名には、「corega Ether PCI-T Ethernet LAN Adapter」が表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。このダイアログは閉じ、図2.3.5に戻りますが、図2.3.5が自動的に閉じるまでそのまましばらくお待ちください(1～2分)。†

† 処理中ですので、マウスやキーボードには触れずにお待ちください。

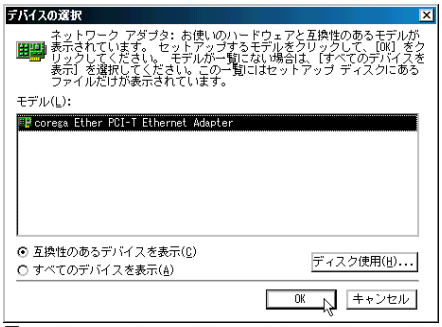

図 2.3.7

(9) 次のダイアログで「ドライバのある場所」が「A:\WINDOWS.98\NETCOKK.INF」であることを確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

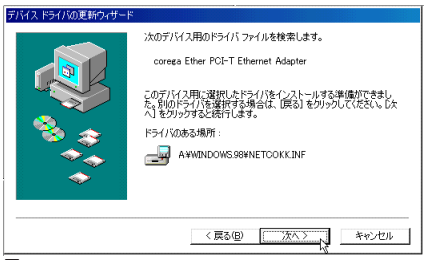

図 2.3.8

(10) ファイルのコピーが開始されます。

■ コピーの途中で、Windows98 の CD-ROM が要求されたら、Windows98 の CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2.3.9

■ 「COPCI.SYSが見つかりません」というような、ダイアログが表示された場合は、本ドライバーディスクが挿入されていることを確認し、「ファイルのコピー元」で「A:\WINDOWS.98」を指定し、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

† 本製品のドライバー「COPCI.SYS」は、ドライバーディスクに入っております。

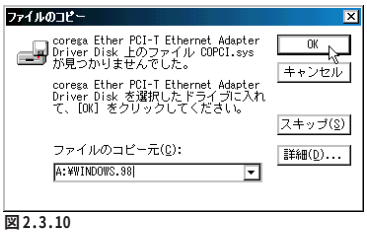

図 2.3.10

注意

「ファイルのコピー」ダイアログの途中で、本製品のドライバー以外のファイルが見つからないと表示される場合があります。AT 互換機 /PC98-NX シリーズの場合は、パスとして「D:\win98」と入力し、PC9800/PC9821 シリーズの場合は、「Q:\win98n」と入力し、Windows98 の CD-ROM を指示してください。ここでは、CD-ROM ドライブ名をそれぞれ［D:」および「Q:」と仮定します。

(11) ドライバーの更新が終了します。「完了」ボタンをクリックしてください。

(12) Windows98 の再起動を要求されます。フロッピーディスクドライブからドライバーディスクを取り出し、「はい(Y)」をクリックしてコンピュータを再起動してください。コンピュータは、更新されたドライバーを使用して再起動します。

2.4 ドライバーの削除

ドライバーの再インストールは、ドライバーをいったん削除してから行います。ドライバーのインストールに失敗した場合も、この手順にならい、間違ってインストールされたドライバーをまず削除してから、再びインストール作業を行います。

(1) 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」と進み、「ネットワークアダプタ」の下から項目「corega Ether PCI-T Ethernet Adapter」を選択し、「削除(E)」ボタンをクリックしてください。

図 2.4.1

(2) 次のダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

図 2.4.2

(3) ドライバーの削除が始まり、ドライバー情報が作成されます。次のダイアログが表示されたら、「いいえ(N)」ボタンをクリックしてください。†

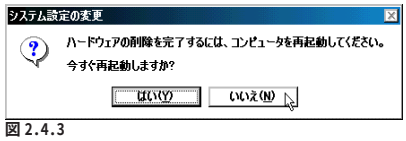

図 2.4.3

† 「はい(Y)」ボタンをクリックし、本製品を取り外さずに Windows98 を再起動した場合は、「2.5 再インストール」の手順を参照してください。

(4) 「ネットワークアダプタ」の下の本製品のアイコンが消えていることを確認し、「閉じる」をクリックしてください。

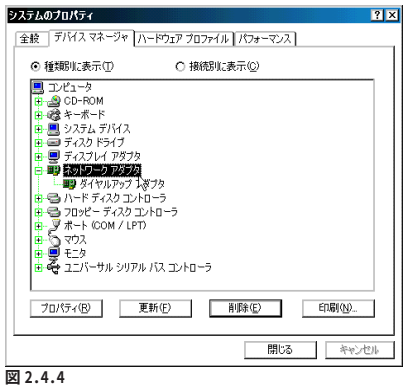

図 2.4.4

(5) Windows98 を「終了」し、コンピュータの電源をオフにして、PC 拡張スロットから本製品を取り外してください。

(6) 次回の Windows98起動時から、本製品のドライバーが削除された状態となります。

注意

上記(1)～(6)の手順でドライバを削除した後に、再び、本製品を取り付けてドライバーをインストールする場合は、**「2.6 ドライバーのデータベース作成後のインストール」**をご覧ください。

2.5ドライバーの再インストール

「2.4 ドライバーの削除」(1)～(4)の手順でドライバーを削除し、本製品を取り外ずさない状態から、再びドライバーをインストールする手順について説明します。

(1) 本製品をコンピュータの拡張スロットに取り付けた状態で、コンピュータの電源を投入し、Windows98 を起動してください。

(2) Windows98は本製品を自動的に検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動され、「PCI Ethernet Controller」→「corega Ether PCI-T Ethernet Adapter」と検出します。自動的に本製品のドライバーを再インストールします。†

図 2.5.1

■ コピーの途中で、Windows98 の CD-ROM が要求されたら、Windows98 の CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。

■ 「COPCI.SYSが見つかりません」というような、ダイアログが表示された場合は、本ドライバーディスクが挿入されていることを確認し、「ファイルのコピー元」で「A:\WINDOWS.98」を指定し、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

† 本製品のドライバー「COPCI.SYS」は、ドライバーディスクに入っております。

注意

再インストールの途中で、本製品のドライバー以外のファイルが見つからないと表示される場合があります。AT 互換機/PC98-NX シリーズの場合は、パスとして「D:\win98」と入力し、PC9800/PC9821 シリーズの場合は、「Q:\win98n」と入力し、Windows98 の CD-ROM を指示してください。ここでは、CD-ROM ドライブ名をそれぞれ「D:」および「Q:」と仮定します。

(3) 「システム設定の変更」ダイアログが表示され、Windows98の再起動が要求されます。フロッピーディスクドライブからドライバーディスクを取り出し、「はい(Y)」ボタンをクリックして、コンピュータを再起動してください。

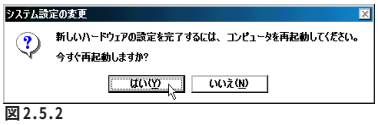

図 2.5.2

(4) コンピュータは、再インストールされたドライバーを使用して、再起動します。

2.6 ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ情報ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ作成後のインストール

「2.4 ドライバーの削除」の手順で本製品を取り外た後から、再びドライバーをインストールする手順について説明します。

(1) 本製品をコンピュータの拡張スロットに取り付けた状態で、コンピュータの電源を投入し、Windows98 を起動してください。

(2) 「新しいハードウェアウィザード」画面が起動され、Windows98は、本製品を自動的に「PCI Ethernet Controller」→「corega Ether PCI-T Ethernet Adapter」と検出します。

図 2.6.1

(3) 「ディスク挿入」ダイアログで、「corega Ethernet PCI-T Ethernet Adapter Driver Disk ラベルの付いたディスクを挿入してください」と表示され、本製品のドライバーディスクを要求されます。

図 2.6.2

(4) 本製品ドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、次のダイアログで「A:\WINDOWS.98」を入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

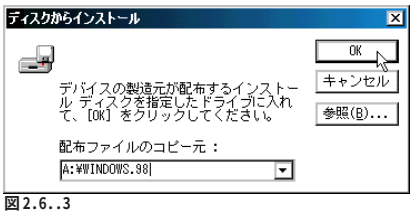

図 2.6..3

(5) 「COPCI.SYSが見つかりません」というようなダイアログが表示されます。本ドライバーディスクが挿入されていることを確認し、「ファイルのコピー元」で「A:\WINDOWS.98」を指定し、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、フロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します。

† 本製品のドライバー「COPCI.SYS」は、ドライバーディスクに入っています。

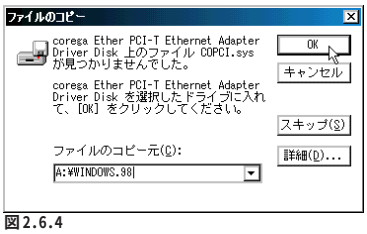

図 2.6.4

(6) Windows98 の CD-ROM を要求されますので、Windows98 の供給 CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。

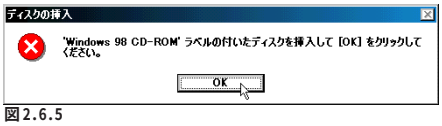

図 2.6.5

注意

「ファイルのコピー」ダイアログの途中で、本製品のドライバー以外のファイルが見つからないと表示される場合があります。AT 互換機 /PC98-NX シリーズの場合は、パスとして「D:\win98」と入力し、PC9800/PC9821 シリーズの場合は、「Q:\win98n」と入力し、Windows98 の CD-ROM を指示してください。ここでは、CD-ROM ドライブ名をそれぞれ「D:」および「Q:」と仮定します。

(7) ファイルのコピーが開始されます。

(8) ドライバーのインストールが終了し、Windows98 の再起動が要求されます。フロッピーディスクドライブからドライバーディスクを取り出し、「はい(Y)」ボタンをクリックして、コンピュータを再起動してください。

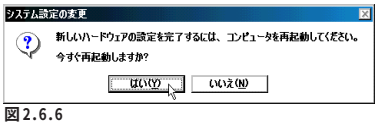

図 2.6.6

(9) 以上でドライバーの再インストールは終了です。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

1998 株式会社コレガ

corega は株式会社コレガの登録商標です。
イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

1998 年 08 月 1 日　　Rev.A　　初版